

まわした かたちを かこう ③

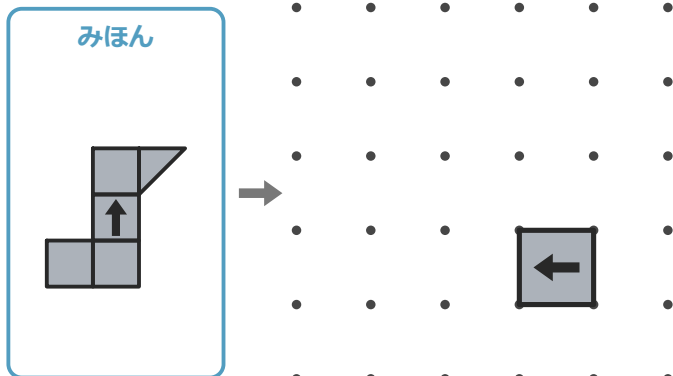
2ねんせい／てんだけで かこう

なまえ _____

ひづけ _____

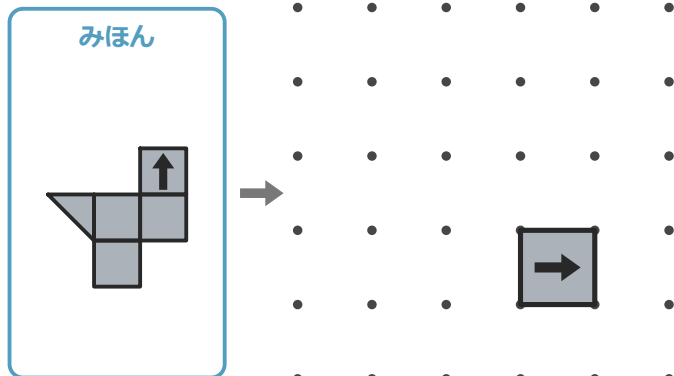
- ・みほんを まわして、みぎの てんの ところにかきます（となりの てんまでが ます 1つぶん）。
- ・ますの せんはありません。てんと てんを せんで むすんで かこみます（ぬらなくて よい）。
- ・てんの ほうにある はいいろの ますは、みほんの やじるしの ますです。ここから かきます。
- ・わくの したに「↑が→ になるように まわす」とあります。その とおりに みほんを まわします。
- ・うらがえし（かがみの ように ひっくりかえす こと）は しません。

1



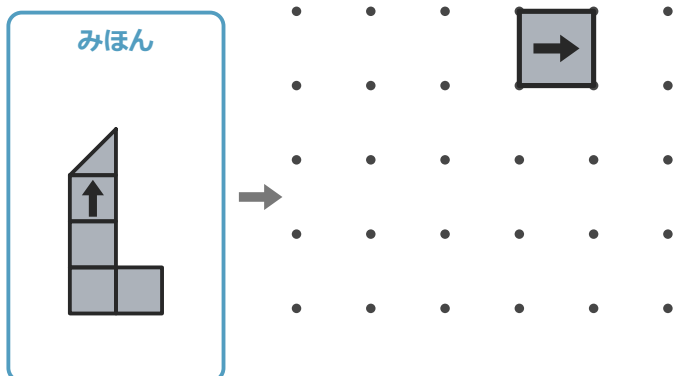
↑ が ← になるように まわす（ひだりむき）

2



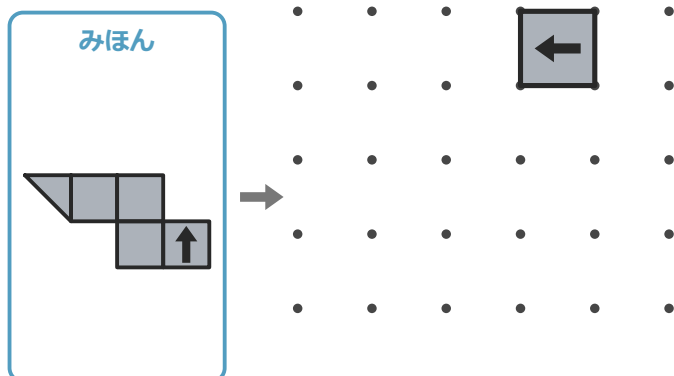
↑ が → になるように まわす（みぎむき）

3



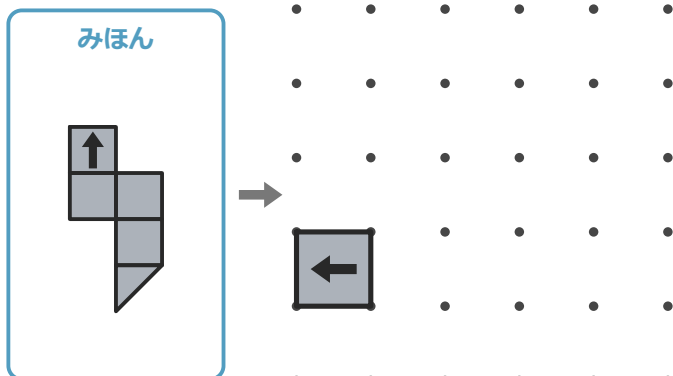
↑ が → になるように まわす（みぎむき）

4



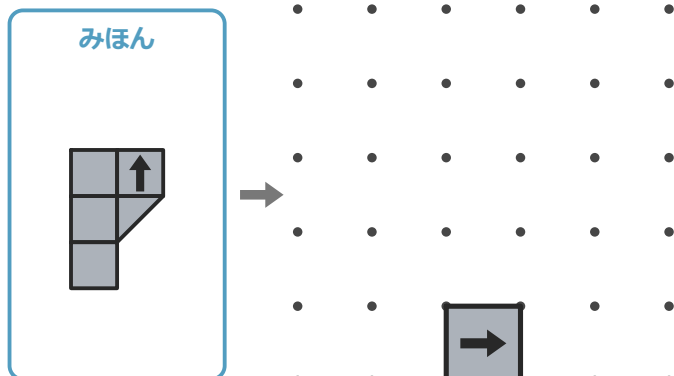
↑ が ← になるように まわす（ひだりむき）

5



↑ が ← になるように まわす（ひだりむき）

6



↑ が → になるように まわす（みぎむき）



まわした かたちを かこう ③【こたえ】

2ねんせい／てんだけで かこう

なまえ _____

ひづけ _____

おうちの方へ

まるつけ：①やじるしの ますが同じ場所 ②ますと三角のならびが赤い形と同じ ③三角の向きが同じ。多少のゆがみはOK。

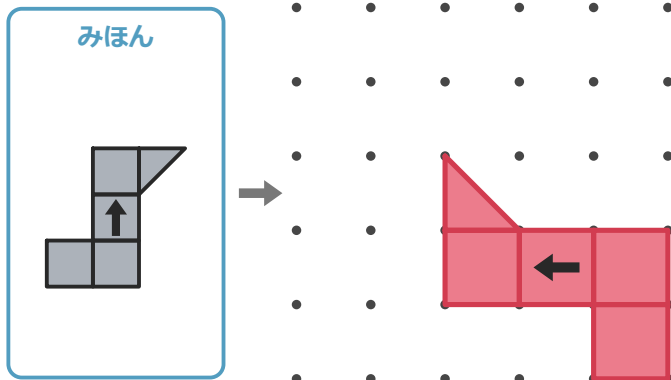
ますめの線が無いので、ななめの線は点から点へ引けていれば○です。定規は使いません。

つまずいたら『まず やじるしの ますを 見つけて、そこから となりへ ひとつずつ』と声をかけてください。

1もん目はひだりむき（上向きの矢印が左向きになる）に1回まわします。

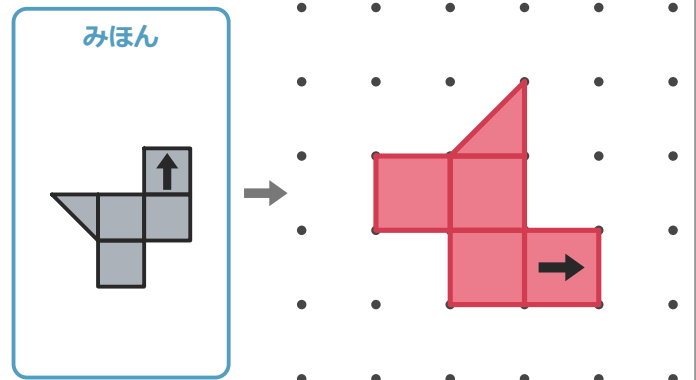
うらがえし（かがみにうつした形）は、三角のななめの向きが左右ぎゃくになるので、赤い形とくらべると見分けられます。

1



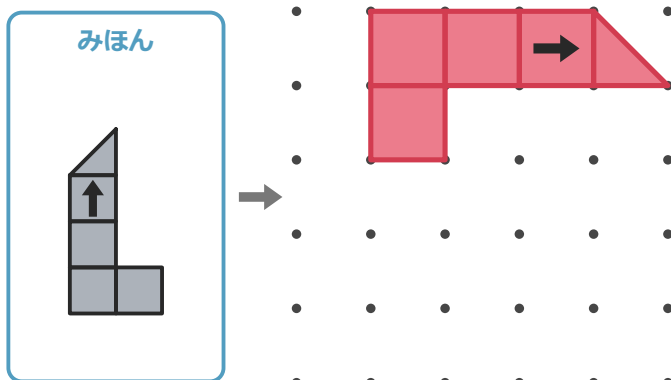
↑ が ← になるように まわす（ひだりむき）

2



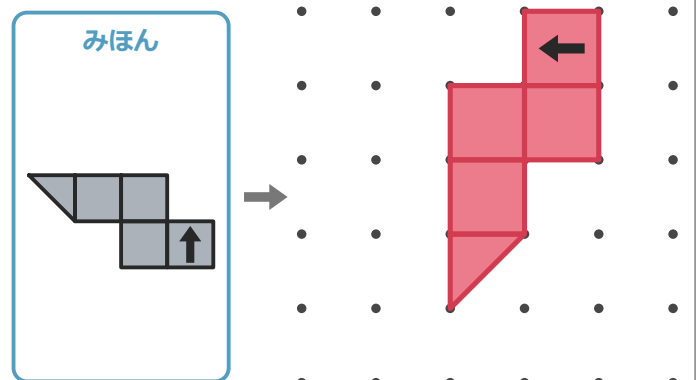
↑ が → になるように まわす（みぎむき）

3



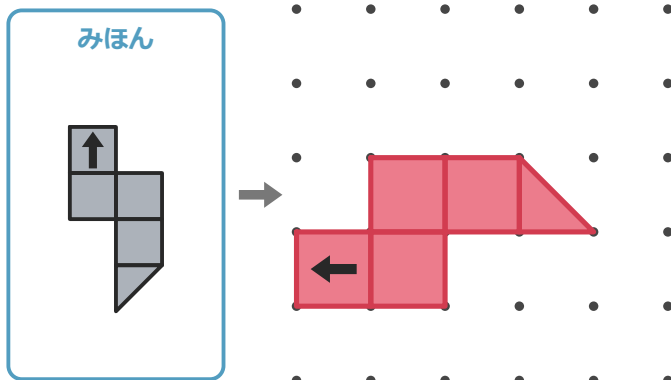
↑ が → になるように まわす（みぎむき）

4



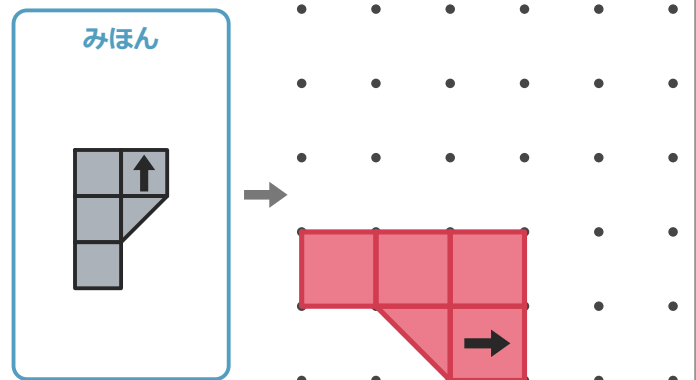
↑ が ← になるように まわす（ひだりむき）

5



↑ が ← になるように まわす（ひだりむき）

6



↑ が → になるように まわす（みぎむき）